

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、自ら学ぶ、たくましい久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校 学校だより

R 8 年 9 月 4 日 号

文責： 渡辺 謙 学校HP →



2学期も 元気な子 笑顔の子 温かい子を目指して 進んでいきます

令和8年度2学期が9月1日より始まりました。今年度からは、8月下旬の登校日がなくなつたため、今週いっぱい体のリズムをもとに戻していくために全校5時間で進めました。暑さも残暑とは言えない夏本番の厳しい環境が続いていますので、子供たちの体の状況には十分注意していきたいと思います。

久しぶりに会った友だちと遊びたくて、元気に外遊びをするのはとても良いことなのですが、久里小学校では、外遊びをする際は、必ず帽子をかぶるように指導を行っています。また、水筒をもって運動場に行き、適宜水分補給をすることも指導しています。もちろん、気温と湿度等から WBGT の指数を測り、危険なときには外遊びを控えるようにしています。ご家庭より、熱中症予防のために帽子と必要な水分を持たせていただきますようお願いいたします。

元気な子…早く寝よう。朝ご飯をしっかり食べよう

笑顔の子…友達、先生、自分と対話を通して学習し、「わかった」「できた」で笑顔になろう

温かい子…友達や自分の良いところを見つけたり、自分の良さをどんどん発揮していこう

と始業式で話しました。2学期もどうぞ学校教育へのお力添えをお願いいたします。



交通安全について

- ◆ 学校西側の道路が、下校時（特に雨天時）は混雑し、児童の登下校に支障をきたしていることから、久里地区交通安全対策協議会より看板を設置していただきました。登下校は、ご家庭や児童の事情による場合を除き、できるだけ徒歩でお願いいたします。また、送迎をされる場合は、学校周辺の安全な場所にて車への乗降をしていただけるとたいへん助かります。ご協力のほどお願いいたします。
- ◆ 9月1日の道路交通法の改正により、生活道路の制限速度が30kmとなりました。学校周辺にも生活道路が広がっておりますので、ご配慮いただき児童の安全確保に努めていただければと思います。
- ◆ 夏休み中に、地域の方より子供の自転車での二人乗りとヘルメット着用についてご意見をいただきました。始業式の折に子供たちには指導しておりますが、ご家庭におかれましても改めてお話をお願いします。



災害に備える



7月末の熊本地震、そして8月に入ってから福井や千葉での豪雨、海外ではネパールの洪水と、自然災害のニュースが多かった今年の夏でした。熊本地震の際は、学校にも職員がおり、緊急に施設の点検と児童クラブとの安全確認を行ったりしました。これが、子供たちが学校にいる時間に起きた場合どうするか、危機管理の在り方を常日頃から考えさせられます。

学校は、火災、水害、雪害といった自然災害だけではなく、不審者侵入や原子力事故に至るまで、様々な状況を想定しながら安全マニュアルを策定しています。しかし、マニュアルがあると言っても、刻々と代わる状況を把握し、その時にどう行動するかを判断することも求められます。2学期は不審者や原子力、地震といった危機に備える訓練を実施します。大切なのは、「訓練は本番のように。本番は訓練のように」です。子供たちには何があっても、基本は情報に耳を傾け、落ち着いて行動することを指導します。